



発行 日本共産党 寝屋川議員団 072-824-1181 FAX:824-7760 No.3521

寝屋川市会議員 中林かずえ 宝町4-33 090-3944-8385

寝屋川市会議員 松尾信次 下木田町12-6 090-3056-9924

寝屋川市会議員 西田まさみ 石津中町30-30 90-9713-3588

前寝屋川市会議員 太田とおる 高柳2-49-2 080-3818-9722

大阪府が 補聴器購入補助を実施すべき

中林議員が一般質問で求める



一般質問する中林議員

東京都は介護予防事業として実施

中林かずえ議員は、難聴者の補聴器購入補助について質問しました。◇ ◇

★(問) 東京都は、「介護保険福祉計画」で、介護予防事業として「高齢者の「ミニ」ニケーション支援事業」で、補聴器購入補助事



1回の薬を2・3回に分けて服用

中林かずえ議員は高齢者の医療費負担について、質問しました。◇ ◇

まずは、国民健康保険では、府内統一国保による、全国一高い保険料の引き下げを行うよう大阪府に、強く要

難聴と認知症の関係は明らか

中林議員は再質問で、「介護予防事業」として補聴器購入事業を実施するということは、難聴と認知症の関係が明らかになっているからできるものであり、東

京都が実施することで、東京都内の自治体で補聴器購入補助事業が進むことになる。これは、東京都が都道府県としての役割をしっかりと果たしてい

るもので、大阪府に対して、大阪府が役割を果たすよう、市として強く要請するように求めました。市は、「府に要望する」と答弁しました。

望することを求めています。◇ ◇

★(問) 医療費が増えない市民相談が増えています。Aさん67歳は、年金月5万5千円、ご夫婦合わせて12万円です。糖尿病の月約2万5千円の医療費が払えず、1回の薬を2回、3回に分けて飲んでいきます。

値上げされ、1食490円、1日1470円と10年で2倍になりました。2週間の入院で食事代だけで2万円を超えます。★(問) AさんもBさんも、治療に必要な医療費が払えませんが、こいつの場合どうやって治療費を払えばいいのか？ 市としての対応策を具体的にお聞きします。

中林議員は、年金では支払えない限度額が設定されているので、国に対して、限度額の引き下げを要望するよう求めました。

Bさん71歳一人暮らしは、年金が月約12万円です。課税世帯です。家賃2万5千円、持病の入院治療では退院時に払えず、1万円の分割払いをしています。入院給食費は今年も

●(答) 医療費の支払いが困難な方への対応については、窓口等で相談があった場合、限度額適用認定証の制度説明とともに、個別

府営住宅の募集

募集期間 2月3日(月)～2月17日(月)

寝屋川市委員会に 申込書があります。

地包括支援センター職員の処遇改善を 12月議会 中林議員が一般質問

ひとり暮らし高齢者が増え重要な役割

中林議員は地域包括センターについて一般質問しました。

◇ ◇ ◇
★(問) 高齢化率が高く、一人暮らし高齢者が、増え続ける本市において、重要な役割を担う、支援センターの体制強化と処遇改善などによる、専門職の欠



員解消について、来年度に向けての、検討状況をお聞きします。
◇ ◇ ◇
★(問) 本市では、在宅介護の要介護3〜5で、本人と介護者が非課税の市民を対象に、オムツと介護用品の組み合わせを、一部負担で月1回配達しています。しかし、家族介護者の

紙オムツ事業 家族介護以外も対象に

中林議員は紙オムツ事業についても質問。
◇ ◇ ◇
★(問) 本市では、在宅介護の要介護3〜5で、本人と介護者が非課税の市民を対象に、オムツと介護用品の組み合わせを、一部負担で月1回配達しています。しかし、家族介護者の負担軽減が目的の事業のため、介護事業所による介護をうけている1人暮らしの人は対象外です。他市のように、介護事業者による在宅介護の高齢者も対象にするよう求めます。
●(答) 紙オムツ事業の対象拡大については、家族介護用品支給事業は、国において介護保険サービスの任意事業としての位置づけの見直しが見られており、今後、市として事業の在り方について検討を進めてまいります。

開発から周辺農地の保全を

中林議員は農地保全について一般質問しました。◇ ◇ ◇

「これ以上、緑をなくさないでほしい」は市民の願いです。

一方、農業者では、後継者がなく、耕作を続けることが、体力的にも難しくなっている方が増えています。

市は、10年後の農地利用などを定める「地域計画」策定のため、農



木屋元町の農地

業者の意向を聞くアンケートや座談会を開催しています。
★(問) JA(農協)の農作業受託への市補助の実施について。

周辺農地に十分な配慮を行う

★(問) 木屋元町の第一種農地内での、「約1.9ヘクタール、高さ30mの物流施設の開発」の地元説明が始まっています。

今後、市に開発協議が出された場合、建設用地周辺に残される農地環境については、開発指導要綱に加えて、農地を保全する立場からの指導が必要と考え、お聞きします。

●(答) 建設用地周辺

●(答) 全国の農業協同組合において実施されている事業であり、成果物の帰属の在り方等も考慮し、市補助金は実施しておりません。

に残される農業者の農地環境については、開発事業事前協議申請が提出された際に、周辺農地への影響等について、十分な配慮を行い、理解を得るよう協議してまいります。

議員日誌



中林 かずえ

1月25日、葛原自治会集會場で開催のうたごえ喫茶に、18人が参加、私も寄せていただきました。主催者からは、2015年8月に、池田南町の「ダイニングキッチンぱーち」さんを借りて1回目

大利町の喫茶AOさんをお借りしていましたが、コロナで中止して、広く使える現在の葛原自治会集會場に移りました。開催場所の変更に伴い、参加者も変わりましたが、延べ約80人の方々が参加されています。

うたごえは、つらい気持ちを抱えて初めて参加された知らない人をも、優しく包み込んでくれます。また、戦争でなく平和や労働、人間としての尊厳を守る闘いの歌も多くあり、元気がでます。



うたごえ喫茶

伴奏とうたをリードいただいているスタッフに感謝です。



市政報告会のご案内

日時：12月21日(木)

午後4時～

場所：寝屋川市委員会



生活保護権利ポスター



環境影響評価制度の導入を



介護認定期間短縮加速化プラン	
期 間	令和6年度～令和7年度
目 標	介護認定の平均所要日数2.4日の実現（現状からの大幅短縮）
内 容	1. 多様な担い手による調査体制の強化（雇用環境変化に強い体制へ） 2. DXの活用を踏まえたデジタル化の推進による効率性の向上 3. 介護の必要性を重視した「特急対応」の実施
◆R6年度（12月補正）	12,025,000円
●議会・事務体制強化（会計年度任用職員）	
介護支援専門員2人：1,842,000円（一般報酬等）	
事務職1人：632,000円（一般報酬等）	
※電動バイク1台、電動自転車1台：465,000円（車両購入費）	
●介護認定審査会の委員報酬改定（条例改正）	
委員長（21,000円→23,000円）：184,000円（増額分）	
委員（19,000円→20,000円）：230,000円（増額分）	
●調査委託	
①指定調査の外部委託（指定市町村事務委託法人）：4,207,500円（R7債務負担行為設定）	
②調査準備改定（3,850円→4,400円）等（個人委託調査員及び介護支援事業所）：3,382,500円	
●介護認定審査会へのタブレット端末導入（63台 レンタル）：1,081,494円（電話料・委託料）	
R7～R11債務負担行為設定	
※介護認定期間短縮加速化プランの実施で必要となる関係予算（新規・拡充分）については、福祉基金を活用	